2020年7月吉日

各市町村地域包括支援センター長　様

一般社団法人熊本県社会福祉士会

会長　　深谷誠了

地域包括委員会　委員長　中村洋行

【公印省略】

第1回包括ネット(地域包括支援センター社会福祉士向け研修会)のご案内

日頃より一般社団法人熊本県社会福祉士会の活動にご理解とご協力いただきまして、厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、熊本県内各市町村地域包括支援センターに勤務する社会福祉士有資格者の方(会員・非会員を問わず)を対象に、社会福祉士としての専門性の向上と、各地域包括支援センターの社会福祉士同士の情報共有・ネットワーク構築につなげることを目的に「包括ネット」を定期的に開催しております。

この度、別添のとおり本年度第１回の包括ネットを企画いたしました。お忙しい折とは存じますが、貴センターに勤務される社会福祉士の資格をお持ちの職員の方の参加につきましてご配慮の程、よろしくお願いいたします。なお、参加ご希望の場合は、別紙参加申込書をご記入の上、FAXにて2020年8月７日(金)までにご提出いただきますよう、併せてお願いいたします。

尚、新型コロナウイルス感染拡大防止については別紙をご確認ください。

【お問い合わせ先】

(一社)熊本県社会福祉士会 事務局

<TEL:096-285-7761>

E-mail：kumacsw@lime.plala.or.jp

【別紙】

「熊本県社会福祉士会新型コロナウイルス感染防止に配慮した会議・研修の開催について」

　（2020年6月27日現在）を本研修の開催基準として採用しております。

【当日開催の条件】

1. 熊本県のリスクレベルが１以下であることを開催条件としております。リスクレベルが２以上となった場合(又は熊本県よりイベント等の自粛要請があった場合)は原則として開催できませんので、ご了承ください。
2. 熊本県リスクレベル確認先ＵＲＬ　<https://www.pref.kumamoto.jp/kiji_32638.html>
3. 研修中止を決定した際は速やかに連絡いたします。

【注意事項】

1. 研修の参加者に感染者が発生した場合は、保健所に参加者名簿を提出致します。その為、ご参加の申し込みがありました時点で同意いただいたものとさせていただきます。また、保健所の聞き取りにはご協力をよろしくお願いいたします。
2. 濃厚接触者(※)となった場合は、接触から2週間を目安に自宅待機の要請が行われる場合があります。
3. 研修前2週間以内に本人及び同居家族に発熱や風邪、味覚障害等の症状があった場合はご参加いただけない場合がございます。また、同居家族等に同症状があった場合は速やかに本会へご連絡をよろしくお願いいたします。
4. ご参加の前に検温し、発熱(一般的には37.5℃以上)やその他体調不良の場合はご参加いただけません。
5. 当日は、必ずマスクを着用してお越しください。また消毒液による手指消毒をお願いいたします。
6. 研修会へご参加いただく参加者の皆様におかれましては、ご自身で感染対策を徹底されていることかと存じますが、研修会参加には感染リスクがございます。
7. 万が一当日研修が中止となった場合等、ご連絡させていただく場合がありますので当日連絡がつくご連絡先を参加申込書に記入をよろしくお願いいたします。
8. 当日、研修中に体調不良者が発生した場合は、当日の研修を中止する場合があります。

9・　研修当日に感染対策についてのチェックシートを記入していただく場合がございます。

ご了承ください。

※濃厚接触者の定義

・陽性者の発熱等の発症日の2日前から、15分以上の接触(１メートル以内)があった者

・感染の防護(マスク、手指消毒)なし＊で接触のあった者

・痰、体液等のついたティッシュやマスクに触れた者

＊防護(マスクや手指消毒)ができていた場合は「濃厚接触が疑われるもの」となりPCR検査が陰性であれば自宅待機の対象とはなりません。

※１　国が導入予定としているスマートフォンによる接触確認アプリは接触率の低減や感染の拡大防止に寄与しますので、詳細は別添資料をご確認ください。

※２　研修後14日以内に発症した場合は速やかに報告をお願いいたします。

※３　過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国への渡航または当該在往者との濃厚接触があった方は、ご参加をお控えください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上